

事業所名

放課後等デイサービスのぞみ

支援プログラム

作成日

令和7年

2月

28日

法人（事業所）理念		法人理念：私たちは、利用者一人ひとりの“のぞみ”をかなえ、常に学び、利用者の人権を守り、安心して自立した生活ができるサービスを提供します。 事業所理念：子ども達の放課後等を豊かで穏やかな時間、笑顔のあふれる居場所作りが目標です。		
支援方針		○一人ひとりに合わせた様々な活動を通して、「好きなこと、楽しいこと」が一つでも増え、自信に繋げる活動を目指していきます。 ○家族と共に子どもの成長する喜びを分かち合い、未来に繋がる支援をしていきます。 ○本人の自主性を尊重し、日常生活を行う能力や自立的に行動できる能力を向上させる支援を行っていきます。		
営業時間		○学校のある日 14:00～18:00 ○学校のない日 9:00～17:00	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	【基本的な生活習慣・生活スキルの獲得】身の回りの整理整頓、片付け、日常生活動作の活動基本的スキルを獲得できる活動（手洗い・うがい、ランドセルや荷物をかごに入れる、活動した道具の後片付け） 【健康状態の把握・管理】日々細やかな観察を行う（検温、感染予防に配慮した活動） 【長期休暇時の生活リズムの継続】長期休暇等の学校休業日の場合でも、朝から利用していただく事で、生活リズムを崩さずに過ごせるよう支援いたします。		
	運動・感覚	【姿勢と運動、運動機能の向上】体幹や姿勢保持のためのバランス運動（サーキット、トランポリン、縄跳び、フラフープ、ピンポン玉遊び、パターゴルフ） 【感覚機能の向上】様々な感触の素材を用いた工作活動（粘土、段ボール、ペットボトルキャップ） 【感覚の統合】遊びや活動を通して、視覚や聴覚、触覚などの感覚を十分に活用できる活動（自由工作、外活動の鬼ごっこ）		
	認知・行動	【認知の発達と行動の習得】感覚を通して得た情報を正しく活用し、認知機能の発達を促す活動（活動の切り替え、“止まれ”が含まれる遊び→だるまさんが転んだ、旗揚げゲーム） 【行動への認知過程の発達】周囲の情報から必要な情報を取得し、行動に繋がられるような活動（間違い探し、公園や散歩等の屋外活動）		
	言語 コミュニケーション	【言語の理解及び表出】相手の意図を理解する力や、自分の考えを伝える力を伸ばし、言葉で表出する活動（かるた、旗揚げゲーム、連想ゲーム等の言葉遊び） 【コミュニケーション能力の向上】年齢に応じた言葉遣いや所作を身に付け実践する活動（誕生会の司会、小集団や個別でのソーシャルスキルトレーニング、場面に応じた挨拶、自己紹介）		
	人間関係 社会性	【人間関係の形成】ごっこ遊び、公園や買い物等の屋外活動、役割分担のある活動 【集団への適応】集団でのルールを理解し、周囲との調和を図る活動（集団活動、ルールゲーム、ボードゲーム） 【公共マナーの習得】地域施設等の利用を通じて、社会的マナーを身に付ける活動（買い物、公共施設、交通機関の利用）		
家族支援		○ご家族の生活が維持できるよう、また保護者の方が仕事に影響が出ないよう、朝及び帰りの時間を延長して支援を行います。 ○家族からの相談や悩みに対するサポートを行います。	移行支援	○学校・教育機関との情報共有 ○学校参観・行事への出席 ○成長に応じた個別支援計画書の見直しや変更
地域支援・地域連携		地域の公園や野外活動、祭り等の行事毎に活動の一環として参加し、地域の住民や同年代の子と自然な形で交流を図り、繋がりを促していきます。	職員の質の向上	障害特性や支援方法、虐待防止、事故防止、ハラスメント、感染症、災害時対応、避難訓練といった、事業所内外の研修を実施し、1人1人の能力向上を目指していきます。
主な行事等		母の日、夏のお楽しみ会、クリスマス会、お正月、ハロウィン、節分、バレンタインデー、敬老の日、お別れ会、進級祝い等		